

- 問1 琉球王国の首里城正殿に掲げられていた「万国の津梁」の鐘の銘文には、自国を「船を操り、万国の架け橋となって貿易を行う国である」という趣旨の内容が記されています。当時の琉球王国が、中国、日本、東南アジアとの間で行っていた貿易の実態を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。（2024年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---------------------------------------|
| 1. 日本と中国の間の国交が断絶していたため、武力を用いて貿易ルートを独占した。 | 2. 各地の産物である刀剣、陶磁器、染料などを別の地域へ転売して利益を得た。 | 3. キリスト教の布教を目的としたヨーロッパの国々と、火縄銃を中心とした取引を行った。 | 4. 江戸幕府から許可状を与えられた船を用いて、東南アジアへ銀を輸出した。 |
|--|--|---|---------------------------------------|
- 問2 室町時代の農業について述べた文として、当時の食料生産の実態を正しく表しているものはどれか。（2022年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 大陸から伝わったサツマイモが凶作に備える救荒作物として全国の田畑で栽培された。 | 2. 商品作物の栽培が中心となり、米や麦の代わりに茶や桑のみを専門に育てる農家が急増した。 | 3. 灌漑施設の整備が進んだことで、一年のうちに同じ田で米を2回作る二期作が全国で一般化した。 | 4. 同じ田で夏に米を、冬に麦を育てる二毛作が広がり、人々の食生活を支えた。 |
|--|---|---|--|
- 問3 1333年に鎌倉幕府が滅亡した後、後醍醐天皇が京都で開始した、公家を重視し天皇自らが政務を司る政治体制を何といいますか。（2023年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|-------|---------|
| 1. 寛政の改革 | 2. 建武の新政 | 3. 院政 | 4. 承久の乱 |
|----------|----------|-------|---------|
- 問4 かつて沖縄の首里城正殿にかけられていた鐘には、琉球王国が「万国の架け橋（万国の津梁）」となって、明や日本などとの中継貿易で栄えている様子が刻まれています。この貿易によってもたらされた富や大陸文化が流入し、銀閣寺などの東山文化が花開いた場所は、現在の地図におけるどの都市付近にあたりますか。（2019年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|------|-------|-------|-------|
| 1. 堺 | 2. 京都 | 3. 厳島 | 4. 平泉 |
|------|-------|-------|-------|
- 問5 室町時代の外交について、足利義満が明（みん）との貿易において「勘合」を用いた目的として、最も適切な記述を選びなさい。（2017年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. キリスト教の宣教師が貿易船に紛れ込み、国内で布教活動を行うのを未然に防ぐため。 | 2. 東シナ海などで活動していた「倭寇」と呼ばれる海賊と、幕府が公認した船を明確に識別するため。 | 3. 輸入される宋銭の量を制限し、国内の物価が急激に変動するのを抑えるため。 | 4. 明から派遣された使節団に対し、将軍が日本の王であることを誇示する儀式として用いるため。 |
|--|--|--|--|
- 問6 1467年に始まった応仁の乱について述べた文として、当時の社会状況と照らし合わせて最も適切なものはどれですか。（2022年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 北条氏の勢力拡大に対し、足利尊氏と弟の足利直義が対立したことで、幕府を二分する大規模な武力衝突へと発展した。 | 2. 将軍足利義政の継嗣問題や守護大名の対立から始まり、下の者が実力で上の者を倒す「下剋上」の風潮が広まるきっかけとなった。 | 3. 後醍醐天皇による建武の新政への不満が高まり、足利尊氏が武士の支持を集めて京都に新たな幕府を開くきっかけとなった。 | 4. 江戸幕府によるキリスト教禁止や重税に反対した農民たちが、天草四郎を首領として九州で大規模な一揆を起こした。 |
|---|--|---|--|
- 問7 後醍醐天皇が始めた建武の新政において、多くの武士が不満を抱き、結果として足利尊氏らが離反する原因となった状況として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. キリスト教の布教を禁止したことで、南蛮貿易による利益が激減し、武士の生活が困窮したため。 | 2. 元（モンゴル）の襲来を防いだにもかかわらず、防衛にかかった費用への補償が一切なかったため。 | 3. 守護や地頭が廃止され、代わりに全国の土地が直接中国の王朝によって管理されることになったため。 | 4. 土地の所有権などを判定する際、武士よりも公家や寺社が優先され、十分な恩賞が得られなかったため。 |
|---|--|---|--|
- 問8 室町時代には、農業技術の進歩によって農業生産力が大きく向上しました。その要因として、灌漑技術の向上や肥料の使用拡大とともに全国へ普及した、同じ耕地で一年の間に二種類の異なる作物（主に夏に米、冬に麦など）を栽培する農業方法を何といいますか。（2022年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|--------|--------|
| 1. 輪作 | 2. 単作 | 3. 二毛作 | 4. 三毛作 |
|-------|-------|--------|--------|
- 問9 室町時代の外交について述べた資料において、明の皇帝から「日本国王源道義」に宛てて、朝貢と国交の開始を求める書状が送られた状況が説明されています。この書状を受け取り、明との間で正式な国交を樹立して勘合貿易を開始した室町幕府の第3代将軍は誰ですか。（2019年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|---------|---------|
| 1. 平清盛 | 2. 足利義満 | 3. 北条時宗 | 4. 足利尊氏 |
|--------|---------|---------|---------|
- 問10 室町時代の中期から後期にかけての歴史的事項を記した資料において、銀閣（慈照寺）を建立したことで知られる8代将軍の時代に起こり、京都の大部分を焼き払うほど長期化した戦乱の名称はどれか。（2024年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 応仁の乱 | 2. 承久の乱 | 3. 観応の擾乱 | 4. 壬申の乱 |
|---------|---------|----------|---------|
- 問11 鎌倉時代から室町時代にかけて、近畿地方などの農村では、農業技術の向上や経済の発展を背景に、農民たちが団結して地域を自律的に運営する組織が作られました。灌漑用水の管理や村独自のルールの制定を行い、時には団結して守護大名などの領主に抵抗したこの組織の名称として正しいものを選びなさい。（2016年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|------|------|-------|------|
| 1. 惣 | 2. 問 | 3. 寄合 | 4. 座 |
|------|------|-------|------|
- 問12 室町時代の交通網において、琵琶湖沿岸の坂本や大津が物流の要所として発展した理由について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 石川県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 室町幕府が日本海側の年貢を直接管理するために、巨大な倉庫群である蔵屋敷を設置したから | 2. 瀬戸内海から運ばれてきた西国の特産品を、北陸地方へ送るための唯一の輸出港だったから | 3. 日本海側から届いた物資を、水運から陸運へ切り替えて京都へ運ぶための中継地点だったから | 4. 海外貿易の拠点として、明（中国）から届いた貨幣や商品を西日本の各地へ卸す場所だったから |
|---|--|---|--|
- 問13 室町幕府の三代将軍である足利義満が、明との間で始めた貿易において、当時、東シナ海などで略奪行為を行っていた海賊（倭寇）と、幕府が認めた正式な貿易船を厳格に区別するために用いられた符札の名称を答えなさい。（2019年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-------|-------|--------|
| 1. 御教書 | 2. 割符 | 3. 勘合 | 4. 朱印状 |
|--------|-------|-------|--------|